

第117期年次報告書 2022年3月1日 ▶ 2023年2月28日

株式会社 **東京衡機**  
証券コード：7719



## TECHNOLOGY AND KNOWLEDGE ENRICH SOCIETY

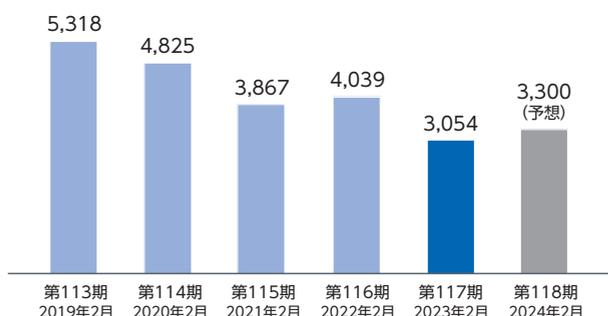


## 決算のポイント

- ✓ 試験機事業は国内企業の設備投資に回復の兆しが見られ試験機の引合いや受注も増えつつあり、標準的な試験機の売上は堅調に推移し、海外からの製品受注も回復の動きが見られたものの、オーダーメイドの試験機は前年度からの受注低迷を主因に売上が落ち込み、メンテナンスサービスの価格競争の激化や仕入コストの増加等により原価率が悪化したことから、売上高・利益ともに前年度を下回る
- ✓ エンジニアリング事業はゆるみ止めナット・スプリングについて、引き続き高速道路や橋梁、エネルギー関係等の社会インフラ向けや国内建設市場向けに製品の浸透と市場シェアの拡大に努めた結果、都市開発や公共工事関連で使用されるゆるみ止め製品の販売が好調で、売上高は前年度を上回ったものの、原材料価格の高騰に対して価格転嫁が遅れたことなどから営業利益は減少
- ✓ 商事事業はインバウンド需要を見込んだ量販店向けの商品販売は回復せず、海外向けの商品は、中国を主とする越境ECの需要は底堅く堅調に推移していると見ていたものの、外部機関から売上計上について疑義を指摘され第三者委員会を設置して調査を行った結果、不適切な取引実態が認められ会計処理に誤りがあったことが判明したため、過年度にわたり会計処理を訂正するとともに2023年3月8日付で当該事業から撤退
- ✓ 第三者委員会の報酬、各種調査費用、過年度決算訂正に係る監査費用等を過年度決算訂正関連費用および訂正関連費用引当金繰入額として特別損失に計上するとともに、商事事業の販売先に対する売掛代金等の未回収債権を貸倒懸念債権に分類し貸倒引当金繰入額として特別損失に計上

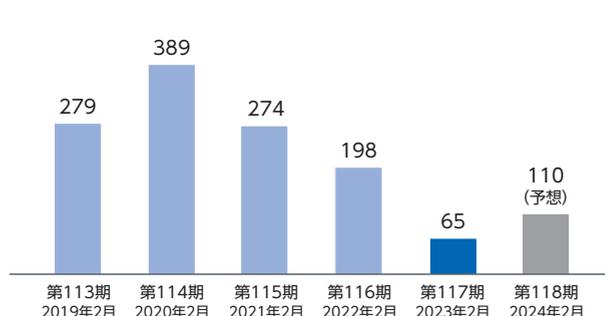
### 売上高

(百万円)



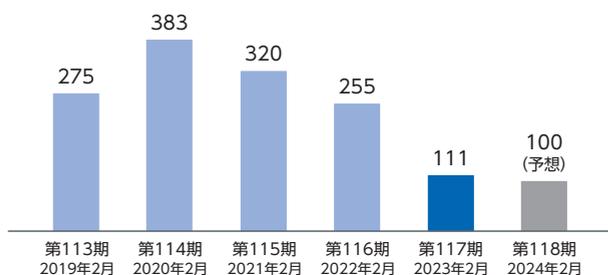
### 営業利益

(百万円)



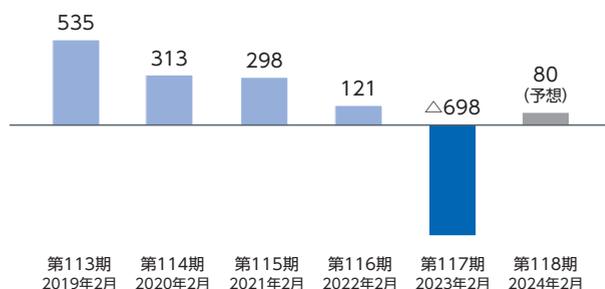
### 経常利益

(百万円)



### 親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



	第113期 2019年2月	第114期 2020年2月	第115期 2021年2月	第116期 2022年2月	第117期 2023年2月
財務関連データ (百万円)					
売上高	5,318	4,825	3,867	4,039	3,054
営業利益又は営業損失 (△)	279	389	274	198	65
経常利益又は経常損失 (△)	275	383	320	255	111
親会社株主に帰属する当期純利益又は純損失 (△)	535	313	298	121	△698
総資産	4,353	4,323	4,464	4,396	3,451
純資産	1,427	1,742	2,039	2,137	1,438
自己資本当期純利益率 (ROE) (%)	46.1	19.8	15.8	5.8	△39.1
自己資本比率 (%)	32.8	40.3	45.7	48.6	41.7
営業活動によるキャッシュ・フロー	448	193	204	217	△160
投資活動によるキャッシュ・フロー	△218	△21	△95	△92	△51
財務活動によるキャッシュ・フロー	△47	117	△129	98	△383
現金及び現金同等物の期末残高	618	906	886	1,110	515
1株当たりデータ (円) *					
1株当たり当期純利益又は純損失 (△)	75.08	43.91	41.85	17.05	△98.01
1株当たり純資産	200.16	244.31	285.95	299.73	201.73

※2018年9月1日付株式会社併合 (10株→1株) を勘案した値を遡及して記載しております。

※2023年3月8日付で過年度決算の遡及訂正を行っており、第113期から第116期までは訂正後の金額を記載しております。

# 株主の皆様へ

平素は格別のご支援、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたびの商事事業の売上計上に関する会計不祥事につきましては、第三者委員会の設置、四半期報告書の提出期限延長、過年度決算の訂正、訂正関連費用等の特別損失の発生、特設注意市場銘柄への指定など、株主の皆様にも多大なご迷惑とご心配をお掛けいたしましたこと、衷心よりお詫び申し上げます。

私は、2022年2月より社外取締役の立場で当社の経営に関与しておりましたが、当社が創業100周年を迎えた2023年3月20日に、ガバナンス・内部管理体制を抜本的に見直し、ステークホルダーの皆様への信頼を逸早く回復し、今後も100年企業として存続・成長していくことを明確に発信していくことを使命として、新たに社長に就任いたしました。

今後は、まず、当社のガバナンス・内部管理体制を改めて整備し強化していくことが必要であることから、経営体制を刷新して企業風土を抜本的に改革する内容の改善計画を策定、実行し、特設注意市場銘柄の指定解除が受けられるように当社グループの役職員一丸となって改善に尽力します。また、引き続き、仕入れ先様、販売先様からお取引をいただき、安定的な事業基盤を確立できるような製品品質・サービスの向上に取り組んでまいります。

コア事業である試験機事業においては、先般、CAEソフトウェアの開発およびその受託解析・開発業務を行っている理研発ベンチャー企業の(株)先端力学シミュレーション研究所（「ASTOM R&D」）と業務提携契約を締結いたしました。当社は、ステークホルダーの皆様へ果たすべき責任を全うするため、売上・利益の拡大を目的とした事業開拓を検討してまいりますが、軸足はコア事業である試験機事業およびエンジニアリング事業に置き、今回の業務提携のようにコア事業の発展が期待できる他社との業務提携や事業シナジー効果が期待できる分野への進出を検討してまいります。

皆様におかれましては、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長 小塚 英一郎

## セグメント別の概況

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を2023年2月期より適用しています。



- 試験機事業 ..... 86.6%
- エンジニアリング事業 ..... 13.4%
- 商事事業 ..... 0.0%

1923年創業の伝統と高い技術力を誇る試験機事業をはじめとして、画期的なアイデアで社会に安心と安全を提供しているエンジニアリング事業など、技術と知識で豊かな社会の実現に貢献すべく様々な事業を展開しています。

### エンジニアリング事業

- 事業内容 ゆるみ止めナット・スプリングの製造・販売、その他建築資材の販売
- ビジョン 社会に安全・安心を提供し豊かな社会の実現に貢献する企業を目指す。

売上高 408百万円

営業利益 39百万円

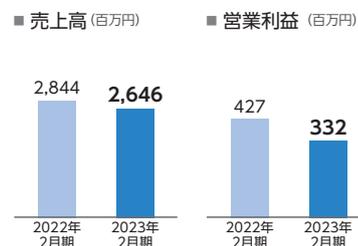


### 試験機事業

- 事業内容 試験機・計測機器の開発・設計・生産およびメンテナンス・校正・受託試験サービス
- ビジョン 産業・科学の基盤技術を支える信頼感と存在感のある試験機企業を目指す。

売上高 2,646百万円

営業利益 332百万円



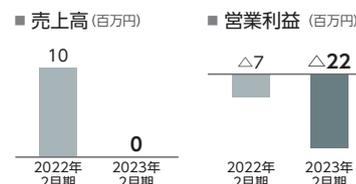
### 商事事業

※2023年3月に事業撤退

- 事業内容 ● 海外向けの各種商品の仕入・販売  
● 日本国内向けの一般雑貨品等の仕入・輸入・販売

売上高 0百万円

営業利益 △22百万円



# 東京衡機のあゆみ

東京衡機は2023年3月20日に創業100周年を迎えました。  
戦争や災害などさまざまな苦難に遭遇しながらも、「技術と知識で豊かな社会の実現に貢献する」ことを使命に歩んでまいりました。  
これからも時代の変化に柔軟に対応しながら次の100年を目指してまいります。



▲溝ノ口工場(1973年撮影)



▲2000tf大型構造物試験機



▲国際貿易フェア展示ブース

## COLUMN・1 (株)東京試験機製作所(現株)東京衡機試験機)の略歴

- 1933年 齊藤英摂が個人経営の「工技社」(機械設計製図業)を設立
- 1939年 「株式会社東京試験機製作所」に改組
- 1944年 本社蒲田工場・品川工場が海軍管理工場・陸軍監督工場に命ぜられる
- 1945年 東京の本社工場を米軍の空爆により焼失、疎開工場である豊橋工場をもって平和産業に転換、操業再開
- 1987年 日本たばこ産業(株)と提携し、同社の子会社となる
- 1993年 創業60周年記念として工場を拡張  
社名を「JTトーチ株式会社」に変更



▲東京試験機製作所・工場外観



▲大崎工場(東京府下品川町北品川)



▲溝ノ口工場事務棟



▲カールシェンク社



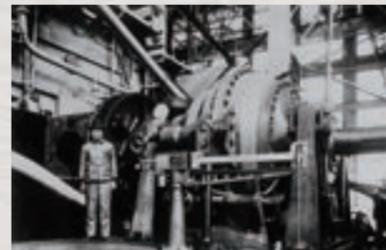
▲完成直後の相模原工場の航空写真



▲Zwick社

## COLUMN・2 創業者・工学博士伊藤久米蔵について

1872年福岡県生まれ。1898年、東京帝国大学工科大学機械工学科を卒業。三菱長崎造船所に奉職し、スチームタービン・ディーゼルエンジン・潜水艦・航空機・自動車等の国産化など、日本の重工業の発展に大きく貢献。当社のほか、三菱内燃機製造(株)・日本光学工業(株)・(株)東京計器製作所・昭和飛行機工業(株)等の創業も主導。1938年没。



▲船舶用動力計



▲多軸電気・油圧サーボ試験機  
(YS11旅客機主翼用疲労試験機)

## COLUMN・3 試験機の歴史

材料試験機が日本にもたらされたきっかけは、1861年に長崎製鉄所、1865年に横浜・横須賀製鉄所が開設された時期だと推察されますが、定かではありません。明治維新以降、製造業の急速な発展に伴い、原材料及び製品の検査等を行うために試験機の需要が高まりました。当初この需要は外国製試験機の輸入に依存しており、各社は輸入品の模倣によって自社で取り扱う製品を主に製造していました。こうした状況の中で、東京衡機製造所は、我が国初の試験機と衡器の製造販売に取り組む専門企業となったのです。

## 株式情報 (2023年2月28日現在)

### 株式の概況

発行可能株式総数	26,000,000株
発行済株式の総数*	7,133,791株
株主数	2,863名

※上記の発行済株式の総数には、自己株式2,902株を含みます。

### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (百株)	持株比率 (%)
Dream Bridge株式会社	21,401	30.01
石塚 智士	3,800	5.32
山下 秀子	2,344	3.28
楽天証券株式会社	2,019	2.83
株式会社SBI証券	1,687	2.36
佐藤 充弘	1,592	2.23
岡崎 由雄	1,050	1.47
宝天大同	794	1.11
熊谷 正昭	520	0.72
池上 道弘	466	0.65

※持株比率の算定においては、発行済株式より自己株式 (2,902株) を控除しております。

### 株式の分布状況



事業法人等	22,514百株	31.56%	1単未満	196名	6.85%
個人・その他	42,766百株	59.95%	1単以上	1,556名	54.35%
金融機関	337百株	0.47%	5単以上	335名	11.70%
証券会社	4,945百株	6.93%	10単以上	596名	20.82%
外国法人等	745百株	1.05%	50単以上	98名	3.42%
自己名義株式	29百株	0.04%	100単以上	82名	2.86%
合計	71,337百株	100%	合計	2,863名	100%

## 株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
期末配当金受領株主確定日	2月末日
定時株主総会	毎年5月開催
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同上連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1番1号 ☎ 0120-232-711 (フリーダイヤル) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場金融商品取引所	東京証券取引所スタンダード市場
公告の方法	電子公告 (掲載URL <a href="https://www.tksnet.co.jp/">https://www.tksnet.co.jp/</a> ) (ただし、電子公告によることができない事故その他の止むを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式買取・買増請求その他の各種手続きにつきましては、原則として、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- 特別口座に登録された株式に関するお手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関 (三菱UFJ信託銀行株式会社) にお問い合わせください。同行全国各支店でもお取次ぎいたします。

株式会社 **東京衡機**  
TOKYOKOKI CO. LTD.

〒252-0302 神奈川県相模原市南区上鶴間六丁目31番9号  
TEL 042-851-6027 FAX 042-851-6028

## ホームページのご案内

IR情報や決算情報をはじめ、最新の事業動向をご覧ください。

<https://www.tksnet.co.jp/>



## 会社概要 (2023年5月25日現在)

商号	株式会社東京衡機
本店所在地	神奈川県相模原市南区上鶴間六丁目31番9号
創立	1923年 (大正12年) 3月20日
資本金	5億円
従業員数	15名 (連結136名) (2023年2月28日現在)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>● 東京衡機グループの経営戦略の立案・遂行</li><li>● グループ子会社の統括管理およびサポート</li></ul> <b>【グループの事業内容】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● 試験・計測機器および関連機器の製造・販売ならびに修理・メンテナンス、校正、受託試験その他の付帯サービス</li><li>● ゆるみ止めナット、ゆるみ止めスプリング、特殊ばね、ボルトその他の締結部材の製造・販売、各種サービス</li></ul>

## 役員等 (2023年5月25日現在)

代表取締役社長	小塚 英一郎
取締役 試験機事業担当	上野 正男
取締役 (社外取締役)	鈴木 妥
取締役 (社外取締役、弁護士)	松野 絵里子
常勤監査役	鶴見 孝
監査役 (社外監査役、弁護士)	水川 聡
監査役 (社外監査役)	玉虫 俊夫
監査役 (社外監査役、公認会計士・税理士)	瀬山 剛
会計監査人	監査法人アリア

## 事業拠点

株式会社東京衡機試験機	本店・東京支店……神奈川県相模原市南区上鶴間六丁目31番9号 相模原工場……神奈川県相模原市緑区三井315番地 豊橋工場・中部支店……愛知県豊橋市北島町字北島202番地 大阪支店……大阪府大阪市淀川区西中島五丁目12番8号 新大阪ロースビル7階
株式会社東京衡機試験機サービス	本店……神奈川県相模原市南区上鶴間六丁目31番9号 本社……神奈川県相模原市緑区三井315番地 西日本営業所……大阪府大阪市淀川区西中島七丁目8番17号 花原第五ビル8階
株式会社東京衡機エンジニアリング	本店……神奈川県相模原市南区上鶴間六丁目31番9号 相模原事業所……神奈川県相模原市緑区三井315番地



環境保全のため、FSC®認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。